

昭和四年六月二十二日招集(才三号)
第二面市議會定例会會議錄

館山市議会第二回定例会会議録(第三号)

昭和四十年六月招集

一 六月二十二日(大曜日)

一 議事日程(第三号)

第一 千葉県八市競輪組合議会議員選挙について

午前十時三十分開議

議長(黒川佐太郎君)本日の出席議員数三十二名

これよりオニ回市議会定例会オニ三日の会議を開会
いたします。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行ないます。
副議長と交代いたします。

(議長退席)

副議長(松本藤太郎君)

暫時議長の職を行ないます。

ただいま議長黒川佐太郎君から議長の辞職願いが提出
されました。

おはかりいたします。

この際議長の辞職についてを本日の日程に追加した
に議題とすることに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長（松本藤太郎君）

異議なしと認めます。よって日程は追加されました。

議長辞職についてを議題といたします。

まず辞職願いを朗読いたします。

事務局長（高梨清一君）

朗読いたします。

辞職願い。 館山市議会議長黒川佐太郎 私儀今

般都合により議長の職を辞職いたしたくお願い申し

上げます。

昭和四十年六月二十二日

右黒川佐太郎 館山市議会殿

副議長（松本藤太郎君）

おはかりいたします。

議長黒川佐太郎君の辞職を許可することに御異議

ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長(松本藤太郎君)

異議なしと認めます。よって黒川佐太郎君の議長辞職は許可することに決定されました。

(一二番議員着席)

副議長(松本藤太郎君)

この際黒川佐太郎議員君より発言を求められておりますので暫時これを許します。

(一二番議員登壇)

二番(黒川佐太郎君)

一言ごあいさつを申し上げます。

昨年の春光うららかな四月私はからずもみなさま方の御推輓を得まして、本議会の議長という要職を

がことになったのでございます。身後二年有余大禍なく
その職責を果しなおまたその間愉快に過ごされてい
ただいたのでございます。これはひとえに各位の御協力
のたまものと存する次第でございます。

一つには各位が議会を受し、中を受するといふ崇高
なる御精神のたまものでございまして、この点みなさん
方に万斛の敬意を表する次第でございます。なお一つ
には私黒川に対する各位の御友情のたまものでござ
いまして、この点私肝に銘じて感謝いたしておる次第で
ございまして、ここに深甚なる謝意を表する次第でござ
います。

私も議長の職を辞しましてもみなさんとともに議員と
してまだ任期もございますので駄馬にむち打ちまして
市勢伸展市民の福祉増進のために微力をいたす決意

でございますので今後ともよろしく御指導御鞭撻
たまわりたく切にお願い申し上げる次第でございます。
申し遅れましたが私のあとに議長職につかれた方も必ず
や人格識見ともにすぐれた方と存する次第でございます。
なおまた議会経験も豊かな方が議長に選任されることと
信ずるのでございます。どうか私同様御協力あられと
うして館山市議会がますます伸展せられんことをこい願う
次第でございます。

はなはだ粗疎ではございますが一言もつてございさつとする次
いででございます。長い間どうもありがとうございました。拍手
副議長(松本藤太郎君)

ただいま議長が欠員となりました。

おはかりいたします。この際議長の選挙を日程に追加し
ただちに選挙を行ないたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長(松本藤太郎君)

異議なしと認めます。よつて日程は追加されました。
これより議長の選挙を行ないます。
おはかりいたします。

選挙の方法につきましては地方自治法百十八条の
二項の規定により指名推選によりたいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長(松本藤太郎君)

異議なしと認めます。よつて選挙の方法は指名推
選によることに決定いたしました。

おはかりいたします。指名の方法につきましては、

山本昇君において指名することにしたと思います。
す。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長(松本藤太郎君)

異議なしと認めます。よつて山本昇君において指名する
ことに決定いたしました。

三四番山本昇君

(三四番議員登壇)

(拍手)

三四番(山本昇君)

過去二年間にあたりまして私ども館山市議会の名
議長といたしました。議会運営等に献身されておりま
した黒川佐太郎君が今回辞任を認められまして辞任
いたしました。その欠員によりまして新たな議長を

選挙ということになりましたが、それにつぎまして指名
推選という形を取られることになり、さらにその指名
推選者としてみなさんの蒞場一致の御協力によりま
して、不肖山本が推薦者この光栄をいたしましたことを
心から感激いたしますとともに、厚くお礼申し上げる
次第でございます。ここに、ついで新たなる議長を
御推薦申し上げたく存じますので、なにとぞよろし
く御協力のほどを切にお願い申し上げます。次いで、
ございます。長い間、館山市議会に貢献されました人
格、識見ともに高潔せる田中祿郎君を、わが館山
市議会の議長といたしまして、ついで御推薦申
し上げたくここにみなさまにお願い申し上げます。
どうぞ蒞場各位の御賛成を得まして、蒞場一致を
もって田中祿郎君を議長に御指たまわりますよ

うに重ねてお願い申し上げて、ついに御推薦申し上げる次第でございます。（拍手）

副議長（松本藤太郎君）

おはかりいたします。ただいま山本昇君において指名いたしました田中原郎君を議長の当選人と定めることに御異議ありませんか

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

副議長（松本藤太郎君）

異議なしと認めます。よつたただいま指名されました田中原郎君が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました田中原郎君が議場におられますので、本席より会議規則第三十二條第二項の規定による告知をいたします。

この際議長田中原郎君を紹介いたします。

御登壇ください

(議長登壇)

(拍手)

議長(田中稔郎君)

ただいま御みなさる方蒞場の御推薦によりまして
議長の職をけがすことになりましたが、私めもつとも光
栄とするところでございます。

御承知の通り、我学非才ではございますが、公平に誠
実にその職務を行ないまして、館山市発展のため
微力ながら貢献いたす所存でございますのでどうか
みなさま方におかれましては、前議長以上に御指導
と御支援をたまりますようにお願いいたします。
私のごあいさつといたします。

(拍手)

(議長、議長席へ着く)

(三五番議員退席)

議長(田中稔郎君)

ただいま副議長松本藤太郎君から副議長の辞職願いが提出されました。

おはかりいたします。この際、副議長の辞職についてを本日の日程に追加したただちに議題とすることへ御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（田中祿郎君）

異議なしと認めます。よって日程は追加されました。副議長辞職についてを議題といたします。まず辞職願いを朗読いたします。

事務局長（高梨清一君）

朗読いたします。

辞職願い　市議会副議長 松本藤太郎　私儀
今般都合により副議長ウ職を辞任いたしたくお願

い申し上げます

昭和四十年六月二十二日

右松本藤太郎

館山市議会会殿

議長(田中稔郎君)

おはかりいたします。

松本藤太郎君の副議長の辞職を許可することに
御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中稔郎君)

異議なしと認めます。よって松本藤太郎君の副議
長の辞職は許可することに決定されました。

この際松本議員君より発言を求められております
暫時これを許します。

(三五番議員着席)

議長(田中祿郎君)

暫時休憩いたします。

午前十時四十五分

休憩

午前十時四十七分

再開

議長(田中祿郎君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいま申し上げました松本議員君の発言を取り
消していただきます。

ただいま副議長が欠員となりました。

おはかりいたします。この際、副議長が選挙を日程に
追加しただけに選挙を行ないたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり

議長(田中稔郎君)

異議なしと認めます。よつて日程は追加されました。
これより副議長の選挙を行ないます。

おはかりいたします。選挙の方法につきましては地方
自治法才百十八条才二項の規定により指名推選によ
りたいと思います。

これに御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり

議長(田中稔郎君)

異議なしと認めます。よつて選挙の方法は指名推選
によることに決定いたしました。

おはかりいたします。指名の方法は吉田常次郎君
において指名することになしたいと思ひます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中祿郎君)

異議なしと認めます。よって吉田勇治郎君において指名することに決定いたしました。

一番議員吉田勇治郎君

(一番議員登壇)

(拍手)

○一番(吉田勇治郎君)

ただいま議題となりました副議長の推薦につきまして私に指名を得ましたことを光栄と存するものでございます。

どうか私の指名するものを会場一致お認め願います。ことをまずお願いするものでございます。

御案内の通りただいま辞職されましたところの松本

藤太郎氏は議會生活も長くかつ識見手腕豊かにして今日の副議長にもっとも適當なる人物と認めますので前副議長松本藤太郎氏を副議長に御推薦申し上げます

よろしくお願いいたします。

(拍手)

議長(田中稔郎君)

おはかりいたします。ただいま吉田常治郎君において指名いたしました松本藤太郎君を副議長の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中稔郎君)

異議なしと認めます。よつとただいま指名されました松本藤太郎君が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました松本藤太郎君が

議場におられますので本席より会議規則才三十二条才二項の規定による告知をいたします。

この際副議長松本藤太郎君を御紹介いたします。

(副議長登壇)

(拍手)

副議長(松本藤太郎君)

経験も浅く浅学非才な私が副議長という職を過去二年間みなさんの御厚情に甘えましてつかしていただきましたにもかかわらずこのたび再び副議長の御推薦をいただきましたことを心から厚くお礼申し上げる次第でございます。

お引き受けいたしました以上議会の民主化議会の権威保持のために全力を尽しとうして市民の付託にこたえて参りたいと思ひます。どうぞ今まで同様さらにそれ以上にみなさまの御指導をいただきまして職責を

全ういたしたいと存じますのでよろしくお引回しのほどを
お願い申し上げます。

簡単でございますが、ごあいさつを申し上げます。(拍手)

議長(田中稔郎君)

日程オ一千葉県八市競輪組合議会議員の選挙を行
行ないます。

議員でありました小沢恵太郎君には任期満了とな
り現在欠員中であります。よってこれより選挙を行
ないます。

おはかりいたします。

選挙の方法につきましては地方自治法オ百十八条オ
二項の規定により指名推選によりたいと思ひます。
これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中祿郎君)

異議なしと認めます。よつて選挙の方法は指名推選によることに決定いたしました。

おはかりいたします。指名の方法につきましては松本藤太郎君において指名することにいたしましたと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中祿郎君)

異議なしと認めます。よつて松本藤太郎君において指名することに決定いたしました。

三五番議員 松本藤太郎君

(三五番議員 登壇)

(拍手)

三五番(松本藤太郎君)

ただいま千葉県八市競輪議員の選挙に当りまして

不肖松本推薦の命を受けまして心から光榮に存じます。議会でもっとも経験のあるようして御立派なわれわれの大先輩でございます。高橋文治君を入市競輪議員として御推薦申し上げる次第でございます。なにとぞ市場の御賛成をたまわりたくお願い申し上げます。でございませう。

(拍手)

議長(田中稔郎君)

おはかりいたします。

ただいま松本藤太郎君において指名いたしました高橋文治君を入市競輪組會議會議員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中稔郎君)

異議なしと認めます。よってただいま指名されました高橋

文治君が当選されました。

ただいま八市競輪組合議会議員に当選されました高橋文治君が議場におられますので本席より会議規則第三十二条第二項の規定により告知をいたします。

この際高橋文治君を御紹介いたします。

(三三番議員登壇)

(拍手)

・三三番(高橋文治君)

ごあいさつ申し上げます。今回高橋は責任の重かつとも重大でありますところの千葉県八市競輪組合議会議員にただいま本副議長さんから御推薦いただきましたことは身に余る光榮に存じます。しかしながら私は浅学非才であります。また七十四才という老令でありまして果してこの重責が全うし得るかどうか心配であります。しかしみなさま方の今後絶大なる御指導、御援助によりまして一生懸命

この責を果したいと決意いたしましたのでどうかみなさま方の絶大なる御指導、御鞭撻たまりますようお願い申し上げましてごあいさついたします。

よろしくお願いいたします。

(拍手)

議長(田中祿郎君)

おはかりいたします。ただいま市長より議案才五十六号監査委員の選任についてが提出されました。

この際これを日程に追加したために議題といたします。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中祿郎君)

異議なしと認めます。よって日程は追加されました。

議案才五十六号を議題といたします。

議案を配付いたさせます。

(議案配付)

議長(田中緑郎君)

議案の配付漏れはございませんか——配付漏れなしと認めます。

朗読いたさせます。

(書記朗読)

議案オ五十六号

監査委員の選任について

(市長登壇)

市長(本間譲君)

議案オ五十六号につきまして申し上げたいと思います。

監査委員岡武夫さんはこのたび辞任をされましたので、その後任として三沢節君を御推薦申し上げたいと思います。ますという着場一致で御承認いただきしたいと思います。

(拍手)

議長(田中稔郎君)

以上で説明を終わりました。

本案は討論省略場一致同意するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中稔郎君)

異議なしと認めます。よう原案通り決定いたしました。
この際おはかりいたします。

かねて申し合わせ協定の通り常任委員会の委員の
改選を行ないたいと思ひますが、これを本日の日程に追加
したために議題といたしたいと思ひます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中稔郎君)

異議なしと認めます。よって日程は追加されました。

おはかりいたします。

常任委員会の手置員の改選を行ないます。ことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中祿郎君)

異議なしと認めます。よって改選することに決しました。
重めておはかりいたします。

この改選の決定旨(告)により現在の各常任委員会の手置員は全員それぞれ辞職いたし全委員会とも欠員となったことにいたします。ことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中祿郎君)

異議なしと認めます。よって決しました。

ただいま決定されました通り各委員会とも欠員となりましたので本日ただちにこれが選任を行ないたいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中祿郎君)

異議なしと認めます。よって引き続き本日ただちに選任することと決定されました。
暫時休憩いたします。

午前十一時二分

休憩 休憩

午後零時十三分

再開

議長(田中祿郎君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

常任委員会の委員を本委員会条例才四条の規定により
選任いたします。

局長をして報告いたさせます。

・事務局長(高梨清一君)

総務常任委員会委員

高橋文治さん・藤田好治さん・山口康さん・小沢恵太郎さん

吉田勇治郎さん・田中祿郎さん・島野哉郎さん

黒川佐太郎さん

経済常任委員会委員

三沢節さん・宇藤亀吉さん・宇沢徳順さん・宇野益男さん

岩塚喜三さん・館石伝蔵さん・鈴木正一郎さん・志村信作さん

小柴孝さん

文教市民生常任委員会委員

秋山六三郎さん・保科忠夫さん・西村真次さん・山本昇さん
石井正さん・辻田実さん・山田教宇さん・嶋田敏さん・奥政
夫さん

建設常任委員会委員

望月照正さん・田村源治郎さん・江田徳太郎さん・鈴木市
蔵さん・中村晋五さん・鈴木孝さん・萩生田七郎さん
菊井敏博さん・松本藤太郎さん・以上の通りであります。

議長（田中祿郎君）

以上の通りを常任委員会委員に選任いたします。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（田中祿郎君）

異議なしと認めます。よって決定いたしました。

暫時休憩いたします。

午後零時十五分

休憩

午後零時十六分

再開

議長(田中源郎君)

再開いたします。

この際、条例才五条の規定による各委員会において互選されました正副委員長を報造いたします。

総務常任委員会委員長

小沢恵太郎君

同副委員長

藤田好治君

経済常任委員会委員長

安藤亀吉君

同副委員長

館石伝蔵君

文教民生常任委員会委員長

秋山六三郎君

同副委員長

辻田実君

建設常任委員会委員長

鈴木孝君

司 副 手 録 長

望 月 照 正 君

以上の通りであります

おはかりいたします。議席の一部変更をいたしたいと思ひます。これを本日の日程に追加し、ただちに議題といたしました
いと思ひます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中 祿郎 君)

異議なしと認めます。よつて日程は追加されました。

今日議長を退職されました黒川佐太郎君の議席を、十七番席と変更を指定いたしましたしよう。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田中 祿郎 君)

異議なしと認めます。よつて黒川佐太郎君の議席を
十七番席と決定されました。

以上をもちまして、才二回市議会定例会の議事案外は
全部終了となりました。

よつて、定例会を閉会いたします。

(拍手)

午後零時十七分

閉会

本日の会議に付いた事件

一議長選挙

一副議長選挙

一千葉県八市競輪組合議会議員選挙

一議案第五十六号 監査委員の選任について

一常任委員会委員の選任

一議席の一部変更

出席議員

吉田 勇治郎

鈴木 正一郎

小柴 孝

館石 伝蔵

田中 祿郎

秋山 大三郎

田村 源治郎

望月 照正

辻田 実

石井 正

黒川 佐太郎

志村 信彦

小張惠太郎

関 武夫

西村真次

藤田好治

保科忠夫

江田徳太郎

君塚喜三

中村省吾

島野茂樹郎

荻生田七郎

鈴木孝

鳴田 繁

山田敬字

鈴木市蔵

安藤亀吉

安沢徳順

三沢節

高橋文治

山本昇

松本藤太郎

欠席議員

安西益男

菊井敏博

山口康

出席説明者

一 第一日目と同じ

出席事務局取員

一 第一日目と同じ

昭和四十年六月二十二日

右会議の次第を録しここに署名す

館山市議会議長

田中祿郎

同 署名議員

保科忠夫

同

藤田好治

